

## 総 社 市 教 育 委 員 会 会 議 録

1 開 会 令和5年3月9日 午後 4時00分

2 閉 会 令和5年3月9日 午後 5時30分

3 場 所 中央公民館2階 特別会議室

4 出席又は欠席した委員

出席委員

教育長 久 山 延 司

教育長職務代理者 三 宅 眞砂子

委 員 大 山 敬 子

委 員 剣 持 江利奈

欠席委員

委 員 児 島 塊太郎

5 会議に出席した者

教育部長 加治佐 一 晃

教育部参事兼こども夢づくり課長

林 直 方

学校教育課主幹 在 間 恭 子

学校教育課指導主幹 中 原 邦 明

教育総務課長 浅 野 竜 治

6 会議録署名委員

久 山 延 司 剣 持 江利奈

7 付議事件

議案第12号 令和4年度末校長・教員等の人事異動について 原案可決

8 議事の概要 別紙のとおり

【開会 午後4時00分】

久山教育長 ただいまから教育委員会を開会いたします。この教育委員会には、議案1件が付議されております。なお、審議の都合により、議案第12号については人事案件であり、本日の日程の最後に審議したいと思いますので、ご了承願います。

では、まず、会議録の署名委員についてであります。会議録署名委員は、会議規則第16条の規定により、私のほか、出席委員中、剣持委員にお願いします。

それでは、教育長報告をいたします。

まず議会ですが、月曜日から始まって今日までありました。17名の議員さんが質問をされています。教育委員会の関係として主なものをご紹介します。一つは幼稚園の関係です。幼稚園給食が令和5年4月から始まるわけですが、進捗状況はどうかというようなこと、それが待機児童の解消に繋がっていくのかなどがありました。神在幼稚園の希望者が出ていけませんので休園になる見込みということでもあります。その経緯の説明について、その他に今後休園になるような園は無いのかというようなこと、それからもっと中長期的に見たときに人口減少地域の幼稚園のあり方、需要が保育園の方に行っている中で幼稚園のあり方をどうしていくのか、というような質問がありました。これについては幼稚園も市が所管しているわけですから我々としては責任をもって魅力化を図っていく、給食に加えて長時間預かりなどもこれから拡大し幼稚園の活性化を図っていくというような答弁をしております。それから神在幼稚園以外に休園になる可能性があるところはないのかという質問に対しては、来年度一桁になる園が2つあります。1つは池田幼稚園。池田は5歳児が3人だけで4歳児・3歳児がいない状況になります。ということは、途中の入園やその次の年度の希望が出ない限り3人が卒園したらここも休園ということになり、非常に深刻な状況であるということです。それから秦幼稚園に関しては、3歳児が割と希望が多くて4人いて、4歳児・5歳児が1人ずつということで6人の希望、今年度は3人でしたので少し増えるという状況であります。ここもそうは言っても6人ですから将来的な展望を考えるとかなり厳しい状況にあるということでもあります。これは小学校も同じことが言えるのですけれど小学校は義務教育ですから、幼稚園に対して保育園というような存在はなく、皆、小学校へ行きましますからゼロになるというようなところはないですが、それでもやはり減っている状況ではあります。特区制度の活用、それから小規模校特例制度を設けている市町村もあります。その辺りを研究、検討して、できるだけ早く対応を考えていかなければいけないと思っています。幼稚園・小学校・中学校を含めて教育施設をどうしていくのかという質問が多かったですが、それだけではなくて教育以外でも人口減少地域をどうしていくのかといった質問などが非常に多かったです。

それから、小中学校の不登校の対応です。これについても複数の議員さんから質問がありました。不登校自体の対応もありますが、相談体制はICTを活用しより早く子どもの悩みだとか困ったことだとかを察知するような仕組みを作っていくべきではないかということがありました。これについてはGIGAスクールの端末を使って朝の健康観察、体調が悪い人はい

ませんか、朝の会で手を挙げたりして今まで把握していたのですが、これは皆に公表することになりますからパソコン上で入力する、心の問題についても入力できる、そういう仕組みにしている学校が何校かあります。それから毎月困ったことアンケートをしている生活アンケートですが、これをパソコン上でしている学校もあります。それに加えて、今、総社東中学校で開発をしていただいているのですが、4月から出来るところからパソコンの持ち帰りをさせようと思っています。文房具と同じ扱いのようにしようと思っていますが、それに伴って家からでも相談事があったらそれに入力してメールで学校の代表メールに送ることができる。〇〇先生と入れたらその先生が見ることができるというような仕組みを今、作っています。パソコンの持ち帰りが結構ハードルがいくつもありまして、1つはWi-Fi環境です。これが無いご家庭もあります。今、総社東小学校で試行により毎日持ち帰りをしていますが、これは試行なので公費でWi-Fiの貸し出しをしています。ただ、これを全員というわけにはいかないのが各家庭で最低限のWi-Fi環境を整えていただくことが必要となってきます。それからもう一つは電源です。充電する必要があります。今、学校では収納ケースに入れることによって充電ができるので、朝来て最初に開いたらフル充電の状態から使うということが出来ますが、持ち帰りをすると学校で充電が出来ませんので各家庭で充電する必要があります。宿題もパソコン上でするようなことがこれから増え、勉強が終わったら寝る前に充電し学校へ持って行くこととなります。それから安全上の問題。持ち運びで壊れやすいということもあり、小さい子どもにはランドセルがそれだけ重くなるという問題もあります。幾つかのハードルはあるのですが、出来るところからやっていって早急に全校持ち帰りが出来るようにしていきたいと思っています。

それから、維新小学校・維新幼稚園の跡地の問題です。これは義務教育学校が出来ることに伴って維新小・維新幼が廃校になることで、これをどう使うのかです。2月24日に、維新小学校へ行きまして地域の方30名くらいからお話をお聞きし、また、こちらの考えもお話させていただいた機会を設けました。地域の方は一生懸命考えてくださっていて、やはり学校が無くなっても地域のシンボルだという思いがあるので本気で考えてくださっています。これからもこういう会を持ちながら一つのものへまとめていかなければいけないと思っています。

それからSSW（スクールソーシャルワーカー）についてです。これを市費で採用できないかということ。これは国費が3分の1、県費が3分の2で県から配當時数というのが定められていて、その中で活動しています。今、その方が市内に4名おられます。4名で学校規模に応じて時数を定めて配当してそこで活動していただいている。これは案件数が年々増えています。今まではどちらかという受け身で必要があれば派遣しますよという捉え方だったのですが、近年は学校の方から紹介してできるだけ活用するように勧めています。あまり空いた時間は無いのですが、空いている時間があつたらスクールソーシャルワーカーの方が巡回して学校とコミュニケーションをしっかりとる、そういうことをすることによってやはり件数が増えていくという状況はあります。今、社会福祉協議会、備中保健所などと

の連携によって解決していこう、専門の関係機関を入れて解決していこうという形にしているから本当に時数が足らなくて困っているという状況ではないので、今のところは採用する予定は無いという答弁をしていますが、今後まだまだ増えてくるとなれば、将来的には市が採用ということも無きにしも非ずと思っています。

たくさん質問をいただいたのですが、特に幼稚園関係が多かったと思います。1つの園が休園になるのは衝撃的だったし、給食開始というのが大きかった。ものすごく先進的ではないのですが、全園一斉にということですからこの質問は多かったです。

それから議会以外のことですが、1つはコロナの関係で卒業式のマスクをどうするのか。総社市の小中学校の卒業式は国の方針に従い、基本的には式典全体を通じてマスクを外すことを基本とする。ただし、マスクの着脱については個人の判断によるもので強制はしないということの基本としている。歌を歌う時とかいわゆる呼び掛け、そういう時にはマスクをする、来賓や保護者は可能な限りマスクを着用するというで通知を各学校、保護者の方にも出しています。それから3月13日から全国的にはマスクの個人判断についてこれからかなり緩めていくという方向ですが、4月から変えようと考えています。委員の皆様には3月20日の総合教育会議で新年度からの学校関係のマスクの着脱と学級閉鎖の基準について協議していただくことになります。まだ、リスクはあるのでマスクを持っていて、こういう時にはした方が良く、というようなことを子どもに各学級で話をした上で子どもの意見も聞こうとしています。それを教育委員会で集計し、総合教育会議でご紹介しながら協議を進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

私からは以上です。何か今の私の話でご質問等がありましたらお願いします。

**剣持委員** 給食の試食会ですが、参加されて皆さんの反応はいかがですか。

**林こども夢づくり課長** アンケートを取っており、まだ集計中ですが、基本的には喜ばれています。純粹に来る時には幼稚園で給食を食べるのにどんなのが出るのかとか大丈夫かなというのが、来たら解消されましたというものが多いです。

**剣持委員** あと、現場の先生たちはどんなですかね。中々慣れないことで、ちょっと小耳にはさんだところ、正直現場はきついですと聞いたこともあるので。

**林こども夢づくり課長** 現場ともよく話をしながらやっているところで、アレルギーのこととか最後の打ち合わせを3月の終わりにすると、4月に入ってから食缶でシミュレーションをしたりします。今回の議会でもあったのですが、地域の方からサポートをお願いしてはどうかという声もあるのですが、それも各園長に話をすると、まだ手探りの状況の時に来てもらうことを考えることがしんどいから、まずはやってみてというところなんです。試食会について広報の2月号でも紹介しましたが、池田幼稚園とかで1回試食会をやってみたのですが、そういうところの情報も流しながら、ここは大変だよねという話は共有しております。私どもにも不安の声は届いていないと言ったら嘘になりますけれども、今、教育長から話があった試食会に対する皆さんの期待とか幼稚園給食が始まるからと言って3歳児も結構入ってきているので、大変な中ですけども幼稚園の先生方、幼稚園の魅力アップには繋がっ

ているので、頑張っていこうという話をしているところです。

**久山教育長** 安全に、衛生面もありますし不安というのは大きいと思います。労力というよりも不安が大きいかと思います。

**剣持委員** 始まってみて、それから改善すべきことはしていくという感じですね。

**久山教育長** そうですね。

**剣持委員** 分かりました。

**久山教育長** 大規模園にはそれもあるからということで支援補助員を入れるようにしています。

**剣持委員** 以外と小規模で先生1人がすべてをやらないといけないというところは、逆にきついのではないかという話も聞いています。

**久山教育長** 池田幼稚園での試食会の時は大変ではないと思いましたが、職員が少ないから出張や休みが重なると大変だろうとは思いました。始めてから色々課題が出てくると思いますから、その都度検討していきたいと思います。

他にございませんか。

**大山委員** 今、総社東中学校・総社東小学校で試行しているパソコンの持ち帰りなのですが、例えばWi-Fiの公費貸し出しで差が出てくるとかいう保護者側の不公平感ってありますか。

**久山教育長** 東小で試行しているのは無料で貸し出ししていますから不公平感はない。ある意味、貸してもらっていない方が不公平と言えば不公平と思う。

**大山委員** そうですね、逆の不公平感。

**久山教育長** 今後、これはいくらかどうしても出てくると思います。

**大山委員** 今、実際活用しているのは、例えば健康状態とかお悩み事相談で、学習についても持ち帰って活用しているということですかね。

**久山教育長** それは勿論、学習中心です。何年生から持ち帰りさせるかということは考えていけないといけないと思っています。

よろしいでしょうか。

(質疑なし)

**久山教育長** それでは次に移ります。

次の報告事項は、「学校評価について」事務局から説明願います。

**中原学校教育課指導主幹** 事前にお配りしている「学校評価について」ご説明いたします。学校評価は子どもたちによりよい教育活動を提供するため、各学校園が改善と発展を目指す取り組みです。どの学校園も例年どおり、学校関係者評価委員会を年3回程度開催しました。昨年度まではコロナ禍のため委員の皆様へ学校へ集まっていただくことが難しい時期があつて紙面開催とし、ご意見・ご感想をいただいていた校園がありましたが、今年度は多くの学校で委員の皆様へ集まっていただき経営計画に基づいた様々な教育活動や取り組みについて説明をし、直接、委員の皆様からご意見をいただくことができています。また、昨年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、参観時間や回数を減らして、廊下から教室の

様子を見るなど十分に学校園の教育活動をお見せできないこともありましたが、今年度は直接子どもたちの様子を見ることのできる学校が多く、学校の自己評価の結果について客観的な視点で評価していただき、概ねすべての項目で学校評価は適切であるという評価をいただいております。令和2年度には学校評価のQ&Aの改訂版を作成しています。各学校にも配付をし、新学習指導要領の目指す内容や学校のいじめ防止基本方針に示した取り組みについて評価項目に位置付けることや、保幼小の連携や教育大綱をもち組むこと、評価項目については教職員が意欲的に取り組むことができるものに精選し、重点化を図るため10項目以内にするのが望ましいということを確認しております。学校評価の充実のためには、全教職員が参加して改善活動に取り組むことが大切で、評価のための評価にならないように継続可能な簡素で効果的な学校評価を目指すことが大切とされています。幼稚園はどの園も評価項目を7項前後に精選し重点化を図っています。小中学校の中にも評価項目を減らした学校がいくつかあり、学校全体が意欲的に取り組めるように努めております。また、五つ星学園が、今までは学園で一つの評価書を作成しておりますが、今年度はより各校の取り組みを評価し改善に向かうことができるように各校で評価書を作成しています。例えば、あいさつについて昭和小学校はよくできる、維新小学校はあまりできていない、これを集計して五つ星学園にした時に、どっちなんだ？となり各校で取り組みができないので各校ごとにしていこうということで改善をしております。評価項目内容については、園児・児童・生徒の目指す姿、カリキュラムマネジメントの視点から学校園が伸ばそうとする特色や解決を目指す課題を把握したうえで具体的計画や評価項目を設定しております。総社北小学校は書く領域の未回答率が高いという課題がありますことから児童の書く力を育成するところから重点目標をあげ、校内研究を行い未回答率が高いという課題を概ね改善しております。各園での重点項目を決めて取り組んでいます。また、どの学校園も外部アンケートの結果を大切にしており、中間期の結果から改善方策を考え、年度末に向けて取り組みを充実させ、成果を挙げている学校園が多くあります。総社北幼稚園は減メディアの項目で、中間期の保護者評価が達せていなかった。そこで改善方法を考えて最終の保護者評価では、達成基準を超えております。これは家庭と連携し、生活リズム定着のために「きたっこカード」や「親子読書カード」の活用を図ってきたことによる成果だと考えています。また、いじめ対策についても具体的計画の中に位置づけるようにしています。協同学習やピアサポート、SELなどの予防的な取り組みは勿論、定期的にアンケートや教育相談を行うことで早期発見。早期対応する取り組みを評価項目に入れ込むことにしています。互いに思いやり支え合う温かい人間関係をつくることは、学校が安心できる場所だと児童生徒が感じることができ、いじめの未然防止、長欠、不登校の減少に繋がります。また、自己有用感も高まります。各校では工夫し独自の活動をしている学校も多くありました。今年度はピアサポートができて良かったという学校が多くありました。委員の皆様からもピアサポートのする活動を直接見ることができて良かったというご意見もありました。来年度の取り組みとしてコロナ対策をしながらもピアサポート活動を積極的に取り組みたいという学校も見られて

います。このように委員の方から社会の状況や地域内の環境、家庭との連携の重要性など様々な情報提供・ご意見をいただき、学校園として取り組む課題や地域と連携した取り組みの必要性を改めて確認することができているため、来年度の学校改善・充実に繋がると思われます。以上です。

**久山教育長** これを全部読むというのはこの場では中々難しいです。今、説明があったような方針に基づいてつくられたものであります。特に特色があるというか特徴があるようなところがあったら紹介してください。

**中原学校教育課指導主幹** 先ほど話があった、いじめ・不登校の対応ということで池田小学校が「心の天気」というアプリを活用して、簡単に今日は「晴れ」とか今日は「曇り」とか「雷」ということを言葉ではなくてそのアプリを使えば心のモヤモヤが低学年でも簡単にできるということも日々の心を把握するために利用しているのを今後も続けていこうというのがありました。後はお互いを認め合う取り組みということでピアサポートは勿論なのですが、中央小学校では広報委員会がお昼の放送で、よくクラスでは良いこと見付けというのをやるのですが全校で毎日良いこと見付け校内放送を使って友達を認める学校風土の醸成に繋がったということもありました。

**久山教育長** 何か学校評価についてご意見ご質問がありましたらお願いします。

**三宅委員** 様式を決めてちゃんとこういうふうやっていくというのが見る方としては分かりやすく良かったです。それからピアサポートで良いこと見付けというのが総社市内全体でのことで本当に素敵だと思いました。

**久山教育長** 元々は「だれもが行きたくなる学校づくり」の取り組みから発展していった形になるかもしれません。

**大山委員** 「心の天気」はどこがしているのでしょうか？

**中原学校教育課指導主幹** 池田小学校です。

**大山委員** ちょっと気になっているのが、困り感を口にすることが、表現することができない若者、小さい子もそうだと思うのですが。それと困っているという感覚を、ちょっと難しいのですけど感じないというか。端的に言えば、困っているのだけどそれを口に出したりとか暴れたりとかが無くなってきている現状が時代の流れというか。昔だったらやんちゃをしてヤンキーみたいな子とか、困っているだろうというシグナルがあったのですが、この頃はシューっとエネルギーがしぼんでいくような大学生がいて、いわゆる大学生でも不登校になり退学していく。それをちょっと追跡してみると家庭の経済的な問題があったりケアラーの問題があったり。ごく一部の現象ではあると思うのですが、総じて優しい社会になって行っているの、それに対する反作用というかエネルギーが子どもたちの中に無くなってきている。乱暴をすることが良いということではないのですけれども、抗うという力が無くなってきていて、ちょっと不安な感じがあります。

**久山教育長** そういうことは確かに言えますね。かつては校内暴力だとか家庭内暴力だとか、そういう自分の心のモヤモヤが表に形として出る、それが段々形として出ないで内にこ

もるようになって、それが例えば自傷行為だとかにも繋がっていったら自分の中で処理する。それも一つの心を形として表している一つの表現だと思うのですが、それさえも無くなってきているということがあるでしょうね。我々としては表現力の育成は本当に大切なことだと思っていて、しっかり色々な場面で言葉で表現できるとか態度で表現できる、そういうことをしっかりやっつけていかないといけないと思います。それから表現する前の段階として感じないといけない、感受性。これも凄く大事だと思います。

他にはありませんか。

(質疑なし)

**浅野教育総務課長** その他報告を私の方から2点させていただきます。1点目が今年度、今、作成しております第3次の教育振興基本計画でございます。これにつきましては、前回パブリックコメントの内容につきましてご説明させていただきました、第3回目の検討会議が終わりました。今、検討会議の委員の方々と最終調整をさせていただいておりますので、その結果を踏まえまして検討会での最終の基本計画が一応できあがるという状況に、なっているところでございます。今月第2回目の教育委員会を開催予定にさせていただいておりますので、その時に内容等を含めてご説明をさせていただければと思っておりますのでお願いいたします。

もう1点ですが、令和5年2月議会に、教育長と三宅委員の任命同意の議案を提出しております。令和5年5月11日が任期となっております、この度引き続き5月12日以降におきましても教育長の職、委員の職をお願いしたいと思っております。議会にお諮りしているところでございます。3月23日の議会の最終日になりますが、この日に議会で同意をいただければ5月12日以降も、教育長におきましては12日から3年間、三宅委員におかれましては4年間ということになります。引き続きお願いできればと考えておりますので報告させていただきます。以上でございます。

**久山教育長** よろしく申し上げます。

それでは、次回の教育委員会の日程について申し上げます。

**浅野教育総務課長** それではと3月2回目の教育委員会と5月の教育委員会の日程を調整させていただきます。

\*\*\* 3月2回目と5月の教育委員会について日程調整\*\*\*

**久山教育長** それでは、今日は児島委員がお休みなので3月2回目と5月の教育委員会の日程は、改めてご連絡させていただきます。

最後になりましたが議案第12号「令和4年度末校長・教員等の人事異動について」の審議に入ります。本件については、人事に関する案件であり非公開といたしますが、いかがでしょうか。

(異議なし)



久山教育長 ご異議がないようですので、本件の審議は非公開といたします。関係者以外はご退席願います。

【非公開審議：関係職員以外退席】

久山教育長 これで審議がすべて終了いたしましたので、本日の教育委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

【閉会 午後5時30分】